

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (30) 運転資金に対応するための当座貸越商品の取組み
JA福山市（広島県）

新規	継続
○	
	(年月)

1 動機(経緯)	生産組合の組合員との対話の中から、販売代金が入金になるまでの一時的な運転資金の需要があることを把握しました。
2 概要	短期的な資金のため、当座貸越が適すると考え商品の枠組みを検討し、農業者所得増大サポート資金アグリローンを2018年1月から販売開始しました。 最初に大規模な農家に申込をいただき、現在では新規就農者にも広がりました。
3 成果(効果)	設備資金だけでなく運転資金を融通することでより農業者の経営に貢献できました。 農業者は、収穫等の繁忙期に資金繰りを気にせず、経営に打ち込めると好評です。
4 今後の予定	生産組合の会議・講習にて周知することや営農支援資金とセットで提案し、当座貸越を積極的に取組み、農業者の経営をサポートしていきます。